



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 リード
コード番号 6982 URL <http://www.lead.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長
四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

(氏名) 岩崎 元治
(氏名) 千葉 新

TEL 048-588-1121

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,432	△1.6	△2	—	1	—	154	△35.2
27年3月期第2四半期	2,471	3.0	△11	—	△5	—	238	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	11.77	—
27年3月期第2四半期	18.16	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
28年3月期第2四半期	9,938		3,260		32.8		248.17	
27年3月期	10,487		3,216		30.7		244.83	

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 3,260百万円 27年3月期 3,216百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	△6.6	10	△79.2	10	△81.0	140	△47.9	10.65

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	13,164,800 株	27年3月期	13,164,800 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	27,270 株	27年3月期	26,955 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	13,137,710 株	27年3月期2Q	13,138,068 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業収益の好転を背景とした雇用・所得環境の改善により個人消費は底堅く推移し住宅投資等も持ち直しておりますが、輸出・生産に中国経済や新興国経済の減速の影響が見られ景気回復のもたつきが懸念されています。

当社の売上高に大きな影響を与える乗用車の国内生産台数は、前年同月比7月が6.5%減、同8月が4.6%減、同9月が1.7%減と減産が続いております。

このような経済環境の中で当第2四半期累計期間の売上高は2,432百万円(前年同期比1.6%減)となりました。自動車用部品部門の受注減が主な要因です。

損益面につきましては、原価低減活動の推進及び製造経費の圧縮・人員体制の見直し等によるコスト削減に努めましたが、売上高が計画を下回ったことに加え、自動車用部品部門のモデルチェンジに伴う立上げロスが発生したことから営業損失は2百万円(前年同期は営業損失11百万円)となりました。

営業外収益は受取配当金19百万円、受取賃貸料22百万円等により47百万円、営業外費用は支払利息34百万円等により43百万円を計上し、経常利益は1百万円(前年同期は経常損失5百万円)となりました。また、特別利益は投資有価証券売却益200百万円を計上し、特別損失は金型等の固定資産除却損29百万円を計上しました。その結果、四半期純利益は154百万円(前年同期比35.2%減)となりました。

セグメント別の業績については、次のとおりであります。

①自動車用部品

当セグメントの売上高は、2,101百万円(前年同期比7.0%減)となりました。セグメント利益(経常利益)は4百万円(前年同期はセグメント利益0百万円)となりました。

②自社製品

当セグメントの売上高は、291百万円(前年同期比58.9%増)となりました。照明機器製品は124百万円増加し、電子機器製品は16百万円減少しました。セグメント損失(経常損失)は22百万円(前年同期はセグメント損失19百万円)となりました。

③賃貸不動産

当セグメント利益(経常利益)は14百万円(前年同期比5.7%減)となりました。なお、収益及び費用は営業外に計上しております。

④その他

駐輪設備の売上高は39百万円(前年同期比36.8%増)となりました。公共施設等大型案件の受注増が主な要因です。セグメント利益(経常利益)は4百万円(前年同期はセグメント損失1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は、前期末比549百万円減少し、9,938百万円となりました。

項目別では、流動資産は572百万円減少し、3,294百万円となりました。主な要因は現金及び預金が420百万円、受取手形及び売掛金が192百万円減少したことです。固定資産は23百万円増加し、6,643百万円となりました。主な要因は建物が393百万円増加し、機械及び装置が41百万円、工具、器具及び備品が34百万円、リース資産が58百万円、建設仮勘定が120百万円、投資有価証券が120百万円減少したことです。

流動負債は402百万円減少し、3,375百万円となりました。主な要因は短期借入金が16百万円増加し、支払手形及び買掛金が44百万円、未払金が129百万円、圧縮未決算特別勘定が158百万円、その他のうち未払消費税等が84百万円減少したことです。固定負債は190百万円減少し、3,302百万円となりました。主な要因は長期借入金125百万円、その他のうち繰延税金負債が33百万円及びリース債務が24百万円減少したことです。その結果、負債全体では592百万円減少し、6,678百万円となりました。

純資産は43百万円増加し、3,260百万円となりました。主な要因は利益剰余金が115百万円増加し、その他有価証券評価差額金が71百万円減少したことです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年11月2日に公表いたしました業績予想の修正に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,623,973	1,203,797
受取手形及び売掛金	1,254,782	1,062,711
電子記録債権	216,494	216,202
製品	238,364	240,637
仕掛品	41,236	31,299
原材料及び貯蔵品	315,362	320,870
その他	178,270	220,929
貸倒引当金	△1,370	△1,470
流動資産合計	3,867,115	3,294,977
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,059,708	1,452,751
構築物（純額）	42,855	50,706
機械及び装置（純額）	611,397	570,395
車両運搬具（純額）	4,277	3,767
工具、器具及び備品（純額）	153,163	119,159
土地	1,657,869	1,657,869
リース資産（純額）	737,331	678,478
建設仮勘定	365,564	245,123
有形固定資産合計	4,632,167	4,778,252
無形固定資産		
ソフトウェア	1,706	3,222
リース資産	2,902	2,257
無形固定資産合計	4,608	5,480
投資その他の資産		
投資有価証券	1,870,203	1,749,768
その他	121,742	115,723
貸倒引当金	△8,200	△5,640
投資その他の資産合計	1,983,745	1,859,852
固定資産合計	6,620,522	6,643,585
資産合計	10,487,637	9,938,562

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	323,109	278,227
短期借入金	2,119,240	2,135,484
未払金	912,192	783,095
未払法人税等	8,045	19,667
賞与引当金	25,000	10,000
圧縮未決算特別勘定	158,866	-
その他	230,988	148,900
流動負債合計	3,777,442	3,375,375
固定負債		
長期借入金	1,828,695	1,703,618
退職給付引当金	91,090	86,581
資産除去債務	54,333	52,119
その他	1,519,435	1,460,432
固定負債合計	3,493,555	3,302,752
負債合計	7,270,997	6,678,127
純資産の部		
株主資本		
資本金	658,240	658,240
資本剰余金	211,245	211,245
利益剰余金	374,737	489,999
自己株式	△5,335	△5,393
株主資本合計	1,238,887	1,354,091
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,026,582	955,173
土地再評価差額金	951,170	951,170
評価・換算差額等合計	1,977,752	1,906,343
純資産合計	3,216,639	3,260,434
負債純資産合計	10,487,637	9,938,562

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	2,471,152	2,432,041
売上原価	2,263,869	2,209,952
売上総利益	207,282	222,088
販売費及び一般管理費	218,388	224,421
営業損失(△)	△11,105	△2,332
営業外収益		
受取利息	247	237
受取配当金	17,916	19,135
受取賃貸料	23,326	22,132
その他	6,335	6,168
営業外収益合計	47,825	47,674
営業外費用		
支払利息	35,828	34,831
その他	6,043	9,012
営業外費用合計	41,871	43,843
経常利益又は経常損失(△)	△5,151	1,498
特別利益		
投資有価証券売却益	2,499	200,332
受取保険金	458,220	-
特別利益合計	460,720	200,332
特別損失		
固定資産除却損	30,695	29,098
災害による損失	15,336	-
圧縮未決算特別勘定繰入	158,866	-
固定資産圧縮損	3,130	-
特別損失合計	208,027	29,098
税引前四半期純利益	247,541	172,731
法人税、住民税及び事業税	8,996	17,949
法人税等調整額	△72	106
法人税等合計	8,924	18,055
四半期純利益	238,616	154,675

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	247,541	172,731
減価償却費	214,427	202,664
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,898	△4,508
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△22,810	△2,460
賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,000	△15,000
受取利息及び受取配当金	△18,164	△19,373
支払利息	35,828	34,831
受取保険金	△458,220	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,499	△200,332
有形固定資産除売却損益(△は益)	30,695	29,098
圧縮未決算特別勘定繰入	158,866	-
固定資産圧縮損	3,130	-
売上債権の増減額(△は増加)	358,732	194,928
たな卸資産の増減額(△は増加)	△12,228	2,188
災害損失	15,336	-
仕入債務の増減額(△は減少)	△357,957	△151,851
未払消費税等の増減額(△は減少)	76,863	△90,872
その他	△72,232	△49,247
小計	185,206	102,798
利息及び配当金の受取額	18,163	19,368
利息の支払額	△35,790	△34,727
保険金の受取額	458,220	-
法人税等の支払額	△2,942	△8,057
法人税等の還付額	1,370	-
災害損失の支払額	△1,600	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	622,627	79,381
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,000	△3,000
投資有価証券の取得による支出	△10,005	△10,969
投資有価証券の売却による収入	2,500	226,567
有形固定資産の取得による支出	△221,541	△519,141
無形固定資産の取得による支出	-	△2,342
資産除去債務の履行による支出	△29,000	△2,213
貸付けによる支出	△4,290	△2,490
貸付金の回収による収入	4,190	2,338
投資活動によるキャッシュ・フロー	△261,146	△311,250
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	△12,497	-
長期借入れによる収入	311,425	351,320
長期借入金の返済による支出	△436,259	△460,153
リース債務の返済による支出	△39,601	△40,453
自己株式の取得による支出	△16	△58
配当金の支払額	-	△38,962
財務活動によるキャッシュ・フロー	△176,948	△188,307

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	184,532	△420,176
現金及び現金同等物の期首残高	1,620,709	1,611,973
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,805,242	1,191,797

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。